

R×R=HAPPY

Vol.5

イラスト制作
2年 遠藤 築



RITA学園高等学校
RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

RITA 学園の学校生活の様子をお届け致します！ (令和5年度 4月～9月)

4/8(土)【 始業式 】

学年が変わり、1年生だった生徒は、2年生へ、2年生だった生徒は3年生へ……。顔つきも変わり、先生の話真剣に聞いてくれる様はとても頼もしく思いました！新しいクラス、新任の先生、また新たな環境の変化で生徒がどのように成長するのか、今年も楽しみです！



4/9(土)【 RITA 学園高等学校 入学式 】

春麗らかな晴天のもと、令和5年度 RITA 学園高等学校入学式が挙行されました。今回も少林寺拳法総本山の講堂をお借りし、厳かな雰囲気の中で行われました。(朝早くから施設内の綺麗な花びらを掃除していただいた本山の職員の方に感謝です)

連携校の奈良学習館やサポート施設等とオンラインで繋ぎ、全国から61名の未来のタカラ達が入学してきました。教職員が持っている力を最大限に発揮し、地域の方々、本校の応援企業の方々、そして、生徒たちとともに利他の心に溢れた学園にしたいと思います！



4/11(火)【 レクリエーション 】

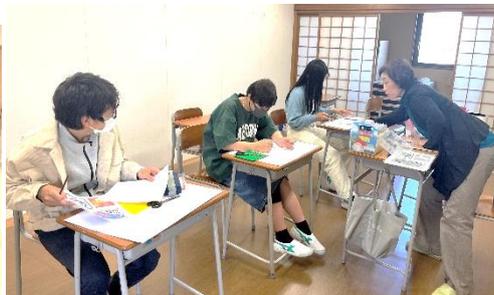
毎年、新入生の歓迎も込めて実施しているレクリエーション。いつもは桃陵公園でのお花見でしたが、今年はあいにくの雨……。なので今年は本校の三階(和室)でレクリエーションを行いました！在學生と新入生がコミュニケーションをとっている姿はとても微笑ましかったです。

これから一緒に学園生活を楽しみ、ともに RITA 学園を盛り上げていきましょう！



5/12(金)【 クリエイティブ授業 (音楽・イラスト・アート) 】

今年度より新たな試みとして、クリエイティブ授業を導入しました。この授業は音楽、アート、イラストの3種類の中から選択して行います。音楽は打楽器の特集で、様々な楽器を講師に持参していただき体験させていただきました。また、講師の神技的なドラム捌きを見せていただきました。アートは名画からのインスピレーションということで、アンリ・マティスの作品から感じ取ったものを貼り絵で表現しました。生徒の作成した作品はどれも独創的であり、その構図を嬉しそうに話してくれました。イラストは鬼滅の刃のキャラクターです。眉毛や目の描き方について真剣に聞き、初めてイラストに挑戦する生徒もとても上手く描き終わりました！この授業を通して、生徒の感性が豊かに育ってほしいと願っています。



5/22(月)【 地元まち歩き (in 金毘羅山) 】

今年初の地元まち歩きは、金毘羅山へ参りました。785 段もある階段を登り切るのには難しいかなと思いましたが、生徒全員が登り切りました！若者の体力はすさまじいと感じました！

その後は現存する最古の芝居小屋である「旧金毘羅大芝居(金丸座)」へ参りました！表だけでなく、裏の隅々まで探索！生徒の反応はとても新鮮なもので、終始興味津々な様子でした！



6/4(日)【 スポーツ大会 】

登校スタイル、オンラインスタイル合同のスポーツ大会を開催しました。岡山、大阪からの生徒の参加もあり、40 名近い生徒が、バレーボール、バスケットボール、ドッチボールに汗を流しました。

登校スタイルとオンラインスタイルの生徒は普段、一緒に授業を受けることはありませんが、スポーツを通じて交流を図ることができました。県外に在住の生徒はなかなか香川県に来ることができませんが、こういう機会にぜひ参加していただき楽しんでもらえたらと思います。皆さん、良い汗をかくことができましたね！



6/12～14(月～水)【3学年修学旅行 (in 京都・大阪・兵庫)】



修学旅行初日は、京都へ足を運び、清水寺、金閣寺を回り、お土産も沢山購入！

修学旅行 2 日目 U S J ! 色んなアトラクションを体験し、生徒の皆はご満悦！とても楽しんでいた様子でした！

修学旅行最終日は兵庫県！まずは六甲ガーデンテラスからでしたが、普段見たことの無い景色、自然に触れてどんどんテンションが上がってました。そして最後に神戸ハーバーランド！観覧車や様々なお店に大変満足してくれた様子！

この 3 日間、生徒は大興奮の嵐！本当に素晴らしい修学旅行となることができました。関わって頂きました皆様に変感謝しております。生徒の皆さん、お疲れ様でした！



6/30(金)【本校奈良 合同木鶏会】

今回は初の試みとして、奈良学習館と ZOOM でつないでの合同木鶏会を行いました。今回は、神戸学習館の先生、致知出版社の平峰様、瀬古様も見学されていました。

総括として今井理事長からは、「木鶏会で大事にしてもらいたいことは、自分の意見があっている、あっていないではなく、自分が感じたことを自信をもって発表してほしい。仲間の発表を美点凝視で見ると相手の素晴らしいところを見つけてもらいたい。」と激励をいただきました。

また、致知出版社、平峰様からは応援メッセージをいただきました。

- ・素直な発表は短くても感動する。この素直な発表を繰り返す中でお互いの良いところを認め合える。
- ・小野校長が言われた「良いところ探しの名人を目指す」は、素晴らしい言葉をいただいたと感謝しています。
- ・学内木鶏会を授業に取り上げているところは RITA 学園高等学校が初めてでパイオニアです。力むこともなくこのまま続けてもらいたい。

これからも RITA 学園＝「利他」でつながる多くの皆さんと交流を続けていけるように、進めてゆきたいと思います！



7/14(金)【キャリア学習日(穴吹)】

今年のキャリア学習日では、穴吹工科カレッジ様、穴吹リハビリテーションカレッジ様に訪問させていただき、様々な体験をさせていただきました！工科カレッジでは今年度本校を卒業した生徒が進学しており、生徒たちに親切丁寧に対応していただきました。しばらく見ない間に立派になっていました。生徒たちもエンジンの構造に興味を持ち、実際に触れることで更に興味を抱いたようです。リハビリテーションカレッジでは身体、骨格の構造や部位の効果的な作業を学びました。未知のことを学ぶことは将来の可能性を開くことにつながります。

穴吹学園様、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。



8/22~23(金)【交流行事 島サバイバル】

2日間にかけて学校行事「島サバイバル」を行いました！訪れたのはさぬき広島です！あいにく2日間とも雨が降っていましたが、ロックガーデンから眺める景色はとても美しく、生徒も大興奮！初日はBBQにキャンプファイヤー、花火大会と大盛り上がり！2日目にはそうめんを食べたあと海を泳ぎ、疲れたあとにスイカ割り、かき氷も食べ、生徒も大満足でした！この楽しい2日間を過ごせたのも、山倉建設の山倉会長のご尽力頂いたこと、そして多くのサポートを頂いたおかげです。本当にありがとうございました！



9/10(日)【桜川クリーン作戦】

今日は、多度津ライオンズクラブ様とRITA学園高等学校共催での桜川クリーン作戦を行いました。今回は、地元多度津社会福祉協会、多度津高校写真部の方々に加え、善通寺ライオンズクラブの方々も参加いただき、今までで1番多い70名以上の皆さんが参加してくださいました。本校も登校スタイルの生徒だけでなくオンラインスタイルの生徒や保護者の方々も参加してください、一緒に汗を流しました。皆さんありがとうございました！



行事を振り返って

今年の行事は初めての行事を多く取り入れており、様々な体験を通じて生徒がまだ気づいていない自分の可能性を見つけ、成長し、伸ばしてほしいという思いもあります。行事を通して得られる達成感、そして皆と繋がって作り上げる充実感、それが叶うのも応援して頂いている多くの方のご尽力の賜物です。いろんなことを学び、吸収し、「利他」の心を育み、これからも生徒の成長を願って多くの行事に取り組んで参ります。応援よろしく申し上げます。



4/9(日) 入学式



今年度は技能連携生 19 名、サポート生 3 名が入学を致しました。今回もリタ学園合同の入学式のため、神戸から 3 名の新入生も。新入生代表として奈良学習館から 1 名、神戸学習館から 1 名の 2 名の生徒が緊張しながらも堂々とした様子で宣誓してくれました。これから 3 年間の成長が楽しみです♪

4/11(火) 対面式

新入生が学校に慣れてもらえるよう、対面式を行いました。対面式では各学年が向かい合い、一人ずつ名



前と出身中学校と趣味を発表してもらいま

した。もちろん先生も自己紹介をしました(笑)入学して間もない 1 年生はとても緊張していましたが、先輩方が元号発表のようにプロフィールを紹介するなど、場を和ます自己紹介などで終始笑いのある対面式となりました。



4/28(金) 校外学習



今年度最初の校外学習は、奈良市にある東山緑地へ全校生徒で行きました。奈良駅に集合し、全員徒歩で目的地へ行きました。普段運動をあまりしない生徒も多く、着いた時には疲労困憊でベンチに座り休んでいました。昼食を緑地公園で食べた後、いくつかの班に分かれ、SNS 映えする写真を撮りに緑地公園を回っていました。生徒が撮影した写真はどれも個性豊かで奈良学習館の生徒らしい写真になりました。



5/2(火) 野外活動 BBQ



毎年開催される野外活動(BBQ)。今回は生駒市にある『くろんど池』という場所で行いました。緑に囲まれた自然豊かなところで開放感があり、生徒だけではなく、保護者も参加してくださりました。また奈良学習館だけでなく、神戸や京都からも来てくださり、そして今年度からサポート校として加わった各学習館の先生方も来てくださりました。生徒は池にいる鯉に餌をあげたり、ボートに乗ったりしていました。その傍らでしっかり教員たちも生徒に交じって楽しんでいました(笑) 普段あまり関わらない保護者同士や先生方とも関わることができました。毎年開催していますが、年々賑やかになっていっているのので来年度も楽しみです!



5/31(金) 体育集中授業

今学期始まって最初の体育集中授業は生駒市の体育館までバスを借りて全校生徒で行きました。本校から体育の先生も来てくださり、授業をしてくださいました。今回の授業ではドッジボールを行いました。使用するボールが1球から2球、3球に増えていたりして混乱する生徒が多数いましたが、ボールを投げたり蹴ったりと普段大きな体育館で体を動かさない分、楽しみながら授業をしていました。



6/16(金) 特別授業:金融リテラシー

元小学校教師で保険会社に勤めている小西さんが奈良学習館の生徒に向けて金融リテラシーの授業をしてくださいました。年々お金に関するトラブルが増加傾向にありますが、原因は知識のなさから来ています。しかし、近年では小学生の家庭科の授業で『お金』についての内容がありますが、専門知識がない故に子ども達にはピンとこない…なんてことも耳にします。なかなか学校の授業では教えるにくいテーマを専門家である小西さんが各学年に向けて丁寧にかつ面白く授業をしてくださいました。授業終了後、小西さんの周りには生徒が質問しに行くぐらい大人気でした。



6/30(金) 第一回合同木鶏会

日本初の学内木鶏会を本校と zoom を繋ぎ、合同で行いました。普段から奈良学習館では【利他育】という独自の科目の中で、人間学を学ぶ月刊誌『致知』を使用し、授業を行っています。今回授業するにあたり、事前に感想を本校司会のもと特集総リード朗読から始め、感想共有や代表感想文発表などを生徒と教員とが一緒になり美点凝視を行いました。教員でも難しい内容が書かれている『致知』ですが、それを読み感想を書いて発表する生徒に教員も刺激を受けた時間になりました。



7/30(日) 夏のフェスティバル

毎年恒例の夏のフェスティバル、通称「夏フェス」にはやっとコロナ渦前の賑わいが戻ってきました！ 外では焼きそば、焼き鳥、明石焼き。中では涼しくかき氷。そして2階ではゲームスペースとビジョントレーニングのブースを設けていました。生徒だけではなく、保護者さんもお手伝いくださり、多くのお客さんを迎えることができました。また、午前中にはウェルビー株式会社から山田篤嗣様が来て下さり、「就労移行支援について」の講演を行っていただきました。在校生の保護者の方からは「名前は知っていたが、詳しく理解できていなかったのが為になりました。」というお声も。そして、生徒たちはブースの運営を通して仲も深まった様子でした！



8/1(火)-8/4(金) 職場体験



夏休みに職場体験を3年生は全員参加、2年生は希望者のみで行いました。事前にどの職種に体験したいのかを希望を聞き、奈良や大阪、兵庫の応援企業や会社へ体験させていただきました。奈良学習館ではアルバイトをしている生徒があまり多くはないので、普段から働いている方との接点は少ないですが、このような経験を通じて学習館で学べないことを学んだと思います。普段なかなか味わえない経験をさせていただき、終わった後の生徒はとても達成感にあふれる顔をしていました。今回は10社もお忙しい中、受け入れてくださりました。本当にありがとうございました。



▼受け入れ企業様(敬称略)

株式会社カシン、株式会社フェイス、ていくあい有限会社、奈良こども館、べっぴん奈良漬本店、株式会社 epo、ライフラインサービス株式会社、株式会社 office masui、株式会社 I.S.コンサルティング、HIRAKU ホールディングス株式会社

8/16(水)-8/18(木) 修学旅行



3日間、今回は初めてサポート生と神戸学習館の生徒も参加し、合計13名での修学旅行となりました。去年と同じ福島でしたが、新たに震災遺構の中浜小学校にも訪れました。生徒たちは東日本大震災の際は、5歳か6歳。あまり覚えていないと口にする生徒もいました。中浜小学校は、校長先生の判断で屋上に避難し、90人の命が救われた学校です。実際に震災に

遭われた方のお話も聞くことができ、生徒たちにとって心に残る1日目でした。次の日は青函トンネルを抜けて北海道へ。自由時間では生徒たちは個々で楽しそうに初めての北海道の土地を散策していました。夜は晴天に恵まれ、今年も函館の夜景を見ることができました。3日目は午前中のみ北海道を散策し帰路につきました。この3日間で思い出もたくさん作れたことと思います。



8/24(木)-8/25(金) 生徒会合宿



夏休みの期間、奈良市の青少年野外活動センターで1泊2日生徒会主体の生徒会合宿を行いました。生徒会が中心となるこの合宿ですが、生徒会長の発案で初の開催となりました。生徒会に入っていない人も参加可能で合計で10名の生徒が参加してくれました。生徒会の今後の活動を話したり、レクリエーションで遊んだりしました。夕食はBBQ!生徒が主体となりながらお肉や野菜を焼いていました。準備から後片付けまで生徒が主体性をもって協力している姿に成長を感じました。初の開催でどうなるかドキドキでしたが、2日間通じて、とてもメリハリのある合宿となりました。



9/8(金) 特別授業:大峰堂薬品工業様



応援企業である大峰堂薬品工業様に今年入社した昨年度卒業生の財田君と辻本君が母校訪問として在校生に向けて特別授業をしにきてくれました。発表をしてくれた財田君はパワーポイントを使い、全校生徒の前で会社説明や業務、そして在校生に伝えたいことを発表してくれました。卒業式から半年でこんなにも堂々と発表している姿を見た在校生の感想の中では、「身近な先輩がこんなにもイキイキとして凄かった」などの感想が多く、実のある特別授業でした。



4/12(水) 対面式



今年度より3名の1年生が増え、3学年合わせて神戸学習館は5名! だんだんと賑やかになってきました🌟先生たちも改めて自己紹介。同じフロアに応援企業でもある株式会社 I.S.コンサルティングからも社員さんが様子を見に来てくれていたりしました。最後にはアイスブレイクとしてボードゲーム! 昨年よりも人数が増えたことで楽しみの幅が広がった気がします。また、新たな可能性も増えていきそうです!

6/29(木) 校外学習

毎年、行っている校外学習。春は「バンドー神戸青少年科学館」に行ってきました。生徒の中には科学に興味があり、ずっと行きたいと思っていた生徒もおり、朝が苦手な中



でも集合時間に来て時間通りに行くことができました。バンドー神戸青少年科学館は、本館と新館の二つの建物があり、行き来を自由にしながら様々な分野について学ぶことができます。見て、触れて楽しむ科学館になっており、生徒は斜めになっている部屋で遊んだり、大きな知恵の輪を



悩みながら解いたり…。そして、本館の5階にある天体観測室では、国内最大級の貴重な口径 25cm 屈折望遠鏡「たいよう」があり、実際に紹介をしていただき、太陽の黒点、プロミネンスを見ることができました。とても日差しが強い中でしたが、その太陽の黒点を観察するというのことにに関して生徒はもちろん、教員も初めてだったので感動の一言でした。また、何が強いのかという実験ショーでは、実際に折り紙を使ってそれを円柱にしたり、三角柱にしたりしてその上に重しを置いて耐えられるのかという実験を間近で見ることができました。生徒たちは重たいものが乗ってもつぶれない様子を見て大変驚いていました。



9/21(木) アートカレッジ神戸さん特別授業:e スポーツ



アートカレッジ神戸さんが『eスポーツ』に関する特別授業に来てくださいました。近年、流行ってきているeスポーツ。本格的なゲームをしている生徒が2名も神戸にはいます。いつもの授業よりも前のめりになりながら説明を聞き、そのあと実際に持ってきていただいたゲーム機でゲームに挑戦! 生徒の中で経験者と初心者に分かれていました。最初はじゃんけんでチーム分け、その後何回か練習をして最終の2回の対戦では、先生VS生徒でチームを組み、勝負しました。結果、先生の勝ち! 生徒はとても悔しそうにしていました笑 ゲームは様々な観点から懸念される部分もあり



ますが、コミュニケーションツールとして使えたり、実際にそれが仕事へとつながることもあったりするのだと改めて学ぶことができる特別授業でした。



交流行事 (パネルディスカッション)

2023.5.28(日) 13:30~16:00 於:四国学院大学

今年の交流行事(パネルディスカッション)のテーマは、「FUKUSHIMA×RITA~未来の教育について考える~」

5月14、15日、経済産業省と本校のサポート企業である株式会社宮田運輸のご協力の元、東日本大震災で甚大な被害にあった福島県浪江町、富岡町、大熊町に教職員と生徒代表が訪問しました。2011年3月11日に起こった東日本大震災から12年。震災の記憶がない生徒達は、何を思い、何を感じたのかを発表しました。また、経済産業省の藤田氏、宮田運輸の建野氏、米軍の『トモダチ作戦』立案者で政治学者のロバート・D・エルドリッチ氏を招いてRITA学園として今後の福島県の復興への関わりと教育展開について考えました。

宮城県山元町
震災遺構 中浜小学校見学
震災の傷跡を目の当たりにする



富岡町(帰還困難区域)

昨年8月に避難地区が解除された町中を歩く。崩壊した家屋、傾いた電柱、廃墟と化した店舗、伸び放題の草木、12年前から時間が止まったままの風景であった。



株式会社宮田運輸 福島事業所見学

本校応援企業でもある株式会社宮田運輸様が福島の未来のために富岡産業団地に7700坪の敷地に構えた倉庫を見学。また、地域の要望に応じて商業施設を展開する。生徒は、そこへの出店を夢見る。



福島第一原子力発電所見学

事前学習として視聴した映画「FUKUSHIMA50」と同じ場所に足を踏み入れた。震災後12年過ぎても燃料デブリを取り出せていない現状に震災は終わっていないこと痛感する。



パネルディスカッション

福島県への訪問から生徒が感じたことを発表した。また、経済産業省の藤田氏、宮田運輸の建野氏、米軍の『トモダチ作戦』立案者で政治学者のロバート・D・エルドリッチ氏を招いてRITA学園として今後の福島県の復興への関わりと教育展開について考えた。



今回の福島訪問における経費は、応援企業様からの「未来共育基金」から活用させていただきました。



My タウン 田原本町

於：唐古・鍵遺跡史跡公園

このページでは、リタ学園奈良学習館のある奈良のおすすめスポットを生徒が訪問し、紹介します。今回は第2弾ということで奈良学習館からは電車で1時間ほどかかる場所にある『唐古・鍵遺跡史跡公園』についてです！

奈良には古くから残っている遺跡であったり、古墳が約 9,600 基と多く残されていたり復元されたりしています。昨年度には『平城宮跡』を訪れたりもしていました。

また、世界遺産が3つも登録されており、「古都奈良の文化財」「法隆寺地域の仏教建造物」「紀伊山地の霊場と参詣道」があります。その中でも「古都奈良の文化財」には8つの構成資産があり、東大寺、興福寺、春日大社、元興寺、春日山原始林、薬師寺、唐招提寺、そして昨年度に訪れた平城宮跡が登録されています。



写真1：唐古・鍵遺跡の様子



写真2：弥生の建設広場

それでは、唐古・鍵遺跡史跡公園に訪れた際の様子について紹介していきます。お天気も心配の中、快晴に恵まれ、生徒たちは唐古・鍵遺跡史跡公園に向かいました。まずは(写真1)の変わった形の遺跡を生徒たちはみて驚き。先生たちもこれはなんだ?!昔の人にこんな技術があったのかと驚きました。次に見学したのは(写真2)。見ただけでは生徒はただのおっきい丸太が突っ立っているように話していましたが、実はこれは柱の模型。この土地にあった弥生時代の大型建造物の大きさを体感することができます。生徒の身長よりも大きく、こんなに大きいのをその時代の人々が運んでいたことに非常に驚いていた様子でした。一番太い柱はなんと直径 83cmもあるそうです！

最後に火起こし体験を行いました。先人は今のようにガスコンロや IH が無いときはどのように火を起こしていたのか。ほとんどの生徒が初めての中、体験してきました！係の方に教えていただきながら生徒たちは一生懸命、木を動かしたりうちわであおいだりしてやっと火を起こすことができました！(写真4)



写真3：火起こし体験の様子



写真4：火が起こった様子

生徒たちは教科書での学び以外の実際に見て感じて学ぶことができより身近に歴史を感じられてよかったと話してくれました。これからも歴史深い奈良の土地を紹介していきます！

Mr.Imai × 未来のタカラ

今回は、奈良学習館の3年生松本翔太さん(元生徒会長)、太田康介さん(元生徒会副会長)、今井理事長との対談です。
テーマは……

「学生生活を振り返って」

3年間、奈良学習館で学んだことは何ですか

松本 先輩後輩の関係が良くなったことですかね。異学年を通じて行事や遊びなど色々なことを学ぶことができました。

理事長 人間関係が良くなることは大事なことです。

太田 私は文化祭などで一緒にすることがなかった先輩たちと共に取り組むことができ良い関係が築けたと思います。

理事長 学年の枠を超えた取り組みの大切さを感じられたのですね。

学園生活で印象に残ったこと、楽しさや苦しみ、しんどいと感じたことはありましたか?

松本 自分自身繊細なので相談相手がなく辛かったですね。まあ、

深く考えすぎないことと自分の気持ち切り替える術を学びました。楽しかったことは、放課後のゲームで異学年と仲良くなれたことは嬉しかったです。

太田 福島第一原子力発電所を見学させていただき、福島の復興について見学だけでなくその後のフールドバックまできっちり対応するRTTA学園高等学校が凄いと感じました。また、良かったこととして、入学後、週に2、3日程度しか学校に行けなかった自分が今では毎日登校できるようになったことが喜びです。

理事長 福島は復興現場を見て人それぞれに感じ方が違う。将来を担う皆さんには是非、様々なことを経験し体感し、興味関心を持つことで自分自身を作り上げていく基となるものだと思います。また、登校に関して、しんどく辛い時期というのは誰もあることでよく乗り越えることができます。立ち直ることができるきっかけというものはどこにあるか手

探り状態。人生波があるので周りの人にアドバイスをいただきながら、最後は自分に負けないよう頑張っていきましょう。

皆さんは3年生というところで、進路についてはどのような状況ですか?

松本 やりたいことがない人生に何があるのだろうか見つめ直し、好きな音楽系のコースを選択し専門学校に合格しました。オープンキャンパスには自分で申し込み、学校での体験ボイストレーニングで凄く褒めていただいたのが決めた手になりました。歌を通じて幸せを感じたいのです。

理事長 嬉しいの一言! 明るい希望が生まれ頑張るのは良いこと。

太田 私は1年生の時に簿記、情報処理の教科を学び、物を売る力を養い経営学を学んで公認会計士になりたいです。そのため、経営学を学ぶことができる大学を目指しています。

理事長 自分が授業を通して経験したことが自分のものになってい

く、そして前に進んでいくその姿は美しい。学んだことをどう活かしていくかが大切であり自分の人生意味あるものにしていくって欲しいですね。

最後に理事長からメッセージ
2人の頑張りながらの経験というのは素晴らしい。あの時、自分はどう乗り越えられたのか、苦難から光が見えた経験を体得している2人なので、可能性はどんどん広がると思う。無限の可能性をどうやっていかうか挑戦し続けて欲しい。自分の物語は卒業して終わりではなく、これからも自分の道を見出して欲しい。





～クラスの窓から～



♪♪♪ 生徒の思い ♪♪♪

再チャレンジ



本校: オンラインスタイル
2年 石井 仁己

私が高校入学に再チャレンジしようと思ったきっかけは将来のためです。17歳の時に全日制の高校を退学し、それから20歳までフリーターをしていました。そこから就職をし、その時初めて勉強の大切さに気づいたのです。自分が本当にやりたい仕事、また叶えたい夢などが見つかり、そのために必要な知識や、高校卒業の資格が必要であることが分かったのです。私が次のステップに行くためには、まず高校を卒業することだと目標と決めました。

私は21歳から高校に入学し直しましたが、遅いことなんてないと思っています。自分の目標が見えてくると、忙しくても学校生活や日頃の自学自習のレポート作成を楽しむことができます。私は将来、デザイン関係の職に就き活躍したいという夢

を持っています。RITA 学園高等学校では、自分の想いを形にしたり、字で表現したりと創造を掻きたてる授業もあるので、色々な考えが思い描けるようになります。そうすると、私の頭の中で未来の選択肢もどんどん広がりワクワクします。

通信制高校は誰でも、そしていつからでも入学できます。人生を豊かなものにするために勉強は必要だと思いました。



★いつ頃から創作物に興味を持ったのですか？

荻野君：小学校3年生の時、欲しいものが買って貰えなかったので自分で作ろうと思ったのです。

中島君：3歳の時、冷蔵庫にシール貼るのがダメで、セロテープはいくらでも使っているということだったので、そのうちに恐竜を作ってみたのがきっかけです。

奈良学習館：技能連携スタイル1年 中島 佳月 (左)、1年 荻野 蒼以 (右)



★作るのに何日かかりましたか？

荻野君：半日くらいかかりました。設計図なしで作ったんですよ！

中島君：設計図を作ってから2か月くらいかかりましたねー。

★この作品は何で出来ているのですか？

荻野君：設計図なしで爪楊枝と厚紙で作成しました。

中島君：2か月設計し、セロテープ8個と新聞紙と針金です。

今後も、大好きなことをもっと活かし、自分の夢にリンクしていくと良いですね！！

応援サポート企業、そして地域との繋がり

本校の教育理念、教育活動に共感していただける企業の皆様方、そして地域の方々との繋がりがどんどん広がっています!!

2023.4.29(土) 重機体験&マルシェ



初めての試みで、応援サポート企業 有限会社生島興業様から重機を出動してもらい重機体験を実施しました。奈良学習館の先生も応援に駆けつけてくれました。また子ども達には普段、触れることのない重機に乗って操縦体験を行いました。生徒も焼き鳥店を出店し、地域に貢献できる喜びを感じたようです。今後地元の恒例行事になればと思います。



応援サポート企業に就職した卒業生も元気な顔をみせてくれました!

2023.6.23(金) キャリアガイダンス

応援サポート企業 有限会社生島興業様の呼びかけにより 8社の企業にご参集いただき企業説明会を実施しました。校舎はさながら就職ガイダンスの会場となり、各教室の企業様のブースをいつになく真剣な表情で廻っていました。



2023.8.6(日) 絵顔のマルシェ

NPO 法人光かがやく絵顔の種様主催の「絵顔のマルシェ」が本校校舎 1 階から 3 階をすべて使用して開催されました。20団体を超える皆様にご協力いただき、開催直後から大勢の方が来場され大盛況となりました。夏休みの宿題としてのワークショップや、アクセサリ、雑貨等の販売、占い、地元「お惣菜てつや」さんのお弁当販売、地元「桃陵クリニック」様による無料健康チェック等様々な分野からの出展となりました。もちろん本校も進路相談ブースを設置し、本校の特色教育や入試について説明しました。

1 階ロビーでは女子生徒の LIVE も行いました。RITA の心で絵顔が繋がった夏の日でした。次回は、生徒のブースも出展予定です。



2023.8.19(土) 第2回夏休み子どもメディカルカレッジ 出展

絵顔のマルシェでお世話になった地元多度津町で開業している「桃陵クリニック」様主催の夏休み子どもメディカルカレッジに今回は本校が出展させていただきました。生徒の発案でアイスフロートを販売しました。たくさん子ども達が喜んでくれ、途中で材料を買い足しに行ったほどです。来年度は、本校で行ったマルシェと桃陵クリニック様主催のメディカルカレッジとの共催を企画しています。



ボランティア活動

地元多度津で第2、第4土曜日に行わる「子ども食堂 ひみつ基地てつや」でのボランティア活動も恒例となってきました。生徒は地域の方々にも育てられています。他人の幸せが自分の幸せにも繋がることは素晴らしいことですね。



リタ学園奈良学習館においても繋がりが広がっています!!

奈良県大和高田市にある応援企業「大峰堂薬品工業(株)」様

工場の近くには生薬の栽培農園があり、リタ学園奈良学習館卒業生の財田君、辻本君が今春から入社し、大変お世話になっています。

この2人は在学時、校時表どおりに登校することなく体調不良?などのため午後から授業を受けるなど、決して規則正しい生活とは言えない状況でした。

就職後、彼らの「早朝勤務」果たして・・・と不安がよぎっていました。

そうした中、暖かく迎え入れてくださった社員の皆様のおかげと、本人自身、働く意義をしっかりと認識し、現在、立派な企業人として活躍の活路を見出しています。



社会人として頑張ろうとする姿を他の社員に感じ取って頂ける行動(利他の帆)をすれば、必ずアドバイスや励ましの声(他力の風)を掛けてくれます。そんな利他の実践をまさにこの大峰堂薬品工業で体感している2人です。後輩諸君、何がきっかけで自分自身の未来予想図が変わるかわかりません。様々なことに出会い、触れ合い、体験・経験しよう!

そのためにはまず一歩、自分から行動を起こそうではないか。

地域との関わり～地域清掃活動～



毎月第2土曜日、リタ学園奈良学習館近くの公園の清掃活動をしています。早朝から町内会の会長さんをはじめボランティアの方々が、保育所の乳幼児、近所の子どもたちが遊びやすいよう草を刈り、安心して使用できる状態にしています。

(三好先生は皆勤賞です!!)

奈良学習館の生徒も時々ですが駆けつけてくれて一緒に草刈りやゴミ拾いを行っています。清々しい気持ちになれば心も豊かになります!

是非、皆様も利他の心で地域清掃に繰り出してみてはいかがでしょうか。

(様になっていますねー!!)



サポート校紹介

サポート校：リタ学園 芝公園学習館



増上寺大門前を大名行列が通る様子を安藤広重が描くなど、江戸の昔から交通の要衝として栄えてきた東京都港区芝公園。歴史あるこの地に、学校法人利他学園 RITA 学園高等学校のサポートセンターとして、2023年4月より『リタ学園 芝公園学習館』が開設されました。東日本エリア初のリタ学園となります。

リタ学園 芝公園学習館では「少人数制授業を通して学習を支援し、高等学校教育への橋渡しを行いたい」と考えています。その過程で、「自学自習、学習管理（計画）を自ら行うこと」ができる。また、こころの面では「利他のこころを意識し、他者との良い関係を築くためには何をしたらよいかを一緒に考える気持ち」を持てる生徒を育てていきます。

将来は「利他の心」を広める関東エリアのハブとして機能するよう、その信託に応えることができるよう、常に利他のこころを意識し、指導に携わっていきたいと思います。

関東にお知り合いの方等いらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
リタ学園 芝公園学習館館長 原田育治



サポート校：一般社団法人ノーワン



ノーワンは、昨今の不登校・ひきこもり数急増の現状を鑑み、「誰一人取り残さない」という考えのもと、彼らの居場所づくりとして、2022年11月香川県丸亀市に開設しました。

ノーワンで、友達と相談しながらレポートを仕上げたり、ランチを食べたり、おしゃべりしたり、楽しく自由に過ごせます。通学するのが苦手な生徒さんには、ご家庭を訪問し、ご自宅での学習支援やメンタルサポートをおこないます。

ご本人、ご家族様の希望に添えるよう、高校生活3年間でしっかり高校卒業資格取得を目指すと共に、将来を見据え、1人1人に合ったカリキュラムを組み、支援して参ります。

代表理事 大井 昭典



お問い合わせはこちらか

「RITA 学園高等学校に期待するもの」

エルドリッチ研究所・代表、Diplomatic Support Services・共同代表
政治学博士 ロバート・D・エルドリッチ（学校法人利他学園評議員）



今年4月より、RITA 学園高校の評議員になり、同月末に香川県の本校に訪問し、その後、神戸、奈良、そして東京の学習館を視察し、多くの職員、教員、そして何よりも生徒たちと交流させて頂いています。また、5月より、毎月の第一火曜日にリモートで開催される未来会議に参加し、5月末に、東北大震災以降の復興に関する講演を行い、パネルディスカッションで発表する機会まで頂きました。

この半年のご縁で感じていることがたくさんありますが、その中、生徒とスタッフの強い連携があり、一緒に行動されているということです。つまり、生徒たちは、自分の教育（つまり、啓育）に積極的に参加しているとのこと。これは将来に向けた大事な宝だと思います。

RITA 学園高校に期待していることを聞かれると、今のように、生徒をはじめ、職員や教員がチャレンジし続けることです。前例がないところまでどんどん突破してみてください。それこそが、啓育です。

神戸情報大学院大学／南京大学・客員教授、筑波大学グローバル教育院・非常勤講師
秋山 知宏（学校法人利他学園評議員）

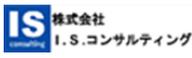
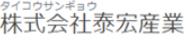
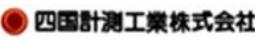
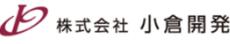
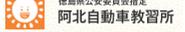
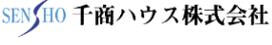
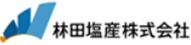


RITA 学園高等学校は特長の宝庫です。第一は、一人ひとりの前向きな未来のために、利他の心を共に育み合うことを根本としていることです。第二は、そのために、〈自己の探究〉と〈世界の探究〉を根本に据えていることです。「この世界はいかにあるか」「私は何者か」「何のために生きるのか」「どう生きるか」など、人類にとっての根本問題に挑戦しているように私には思えます。第三は、世界中のあらゆる立場の人々との共働を志向する広域通信制の学校であることです。そして、第四に、通信制の学校でありながら、学校や地域社会での現場などで、数々の取り組みも行っておられます。こうした取り組みの実現の背景には、試行錯誤を欠かさない教職員の方々の熱意と努力や、あらゆる立場の人々との共働があります。RITA 学園高等学校は、まさに「みんなで作る学校」という、世界的にみても希有な学校です。以上の特長に代表されるように、RITA 学園高等学校は

人類のすすむべき方向性を示していると思います。

RITA 学園高等学校の方向性を支持する最大のエビデンスは、本学での生活が、生徒の皆さんにとって前向きな人生への転機となっていることだと思います。本学の未来会議で生徒の皆さんのお話を聞く度に、私は涙が出るほど感動します。毎月の未来会議はあらゆる人にひらかれていますので、ご興味をもった方は是非参加して欲しいと思います。もちろん、利他の心を育むことや、自己探究ならびに世界の探究には終わりはありませんので、生涯にわたって実践し続けていくことが重要です。とりわけ、偏狭な利他主義が、学術的にも社会的にも問題になっています。つまり、特定の集団など狭い範囲のための利他主義や利他的共働は、他集団に負の影響を及ぼす可能性があるということです。RITA 学園高等学校に私が期待することは、真の利他とはどういうことなのかという追究です。そして、人類と自然の健全な未来を切り拓いていってほしいと願っています。

応援サポート企業様一覧(順不同)

	徳武産業株式会社 様		宮田運輸株式会社 様
	きずな保育園 様		株式会社宮田トラフィック 様
	淀川加工印刷株式会社 様		株式会社ハッピーマーク 様
	株式会社ターン 様		オクト株式会社 様
	あかり税理士法人 様		株式会社リポート 様
	有限会社トレモア・プランニング 様		花園特殊車輛株式会社 様
	株式会社I.S.コンサルティング 様		株式会社ユニーク 様
	株式会社森鋼材 様		ホームページテック株式会社 様
	小野シャンプ株式会社 様		株式会社 zerotech 様
	株式会社メリックス 様		四国計測工業株式会社 様
	株式会社アーストレック 様		株式会社イング 様
	株式会社泰宏産業 様		コムマスター株式会社 様
	少林寺拳法グループ 様		有限会社湯浅鋳金工作所 様
	株式会社GGP 様		有限会社ゲイル 様
	西岡商事株式会社 様		株式会社藤田工業 様
	株式会社グッドプランニング 様		ユニコム株式会社 様
	株式会社小倉開発 様		株式会社ギフティア 様
	株式会社フェイス 様		中橋産業株式会社 様
	株式会社フジタカ 様		有限会社生島興業 様
	株式会社ラボ 様		株式会社高松ホットスタンプ 様
	株式会社パパベル 様		株式会社阿北自動車教習所 様
	同和エレベータ工業株式会社 様		株式会社シロヤ 様
	株式会社サンセイ 様		株式会社 喜多猿八 様
	千商ハウス株式会社 様		有限会社 井上誠耕園 様
	大峰堂薬品工業株式会社 様		マルトク家具ベッド専門店 様
	株式会社エーエス 様		株式会社セントレディス 様
	仁尾興産株式会社 様		株式会社永野基礎 様
	株式会社共和商会 様		株式会社永野基礎 様
	株式会社カシン 様		株式会社永野基礎 様
	株式会社ダイトー 様		株式会社永野基礎 様

応援サポートタ様一覧(順不同)

永田 義雄 様 久保 貴志 様 小池 由久 様 十河 孝男 様 藤本 博之 様
 石田 明 様 野澤 卓央 様 坂下 充 様 秋岡 裕子 様 松本 洋子 様 平峰 重芳 様

編集後記

食欲の秋ですね。今回は趣向を変えてなぞなぞです。美味しいなぞなぞです。

問題：『殻の真ん中を捨てる食べ物は何か？』

機関誌編集委員会 高見 久



学校法人 利他学園

RITA学園高等学校

RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

〒 香川県仲多度郡多度津町西浜 1 2 - 4 4

TEL : 0877-32-3000 FAX: 0877-32-3236

info@rita.ed.jp

<https://www.rita.ed.jp/>

